

勉強会報告



今年度最後のAS-space勉強会。AS-spaceメンバーであるTさんの娘さん(Sさん)が就職し、その後に一人暮らしをされているという情報を1年ほど前からキャッチしていた私は、ぜひともその後の状況を知りたいと思いました。そこで、「皆さんの前で就職にたどり着くまでと一人暮らしを始めてからの近況報告、支援機関から受けてきた支援等を話していただく勉強会を開いてみてはどうか？」とAS-space実行委員の面々に提案したところ、皆大賛成！！ Tさんにこの案をお話したところ、快く受けいただき、勉強会開催の運びとなりました。

勉強会当日の3月7日(水)、お越しいただいたのはTさんとTさんの娘さんの支援を担当されている 社会福祉法人すずらんの会 大和市自立支援センター センター長佐藤倫孝氏 です。TさんにSさんのこれまでの成長の経緯と就労にたどり着くまでの諸々、就職してから一人暮らしを始め今日に至るまでの様子をお話いただきました。その後、支援センターの佐藤氏に、これまでの支援の実際とSさんとの関わり、就労先との連携、一人暮らしをされてからの生活面での今後の課題などをお話いただきました。当日参加された皆さんも興味津々でお二人の話を聞いているのがよくわかりました。お二人にお話いただいた後は質問タイム！ センターの佐藤氏への質問以上に、Tさんへの質問が多くありました。Tさんのお話や言葉は実際経験してきた事や、現実の“今”の出来事だけにリアル感もあり、また上から目線ではない同じ母親としての言葉や、Tさん自身もストレスを抱えながら娘さんに寄り添ってきた気持ちが皆さんの共感を得たのだらうと思います。やはり『蛇の道は蛇』なんですか・・・？(あ？お嫌いですか？爬虫類？～笑～) 私は「こういったナマの話が聞ける！！」ということが会に所属するひとつの利点なのだらうと思います。

今回のお話を聞いて大和市自立支援センターでは、相談に来られる方をよく理解しその人に合った支援方法を探られているのだな、と感じました。以前は支援機関のほうも“よくわからない障害”と戸惑っていた高機能自閉圏への方たちへの支援が、だんだんとアプローチの仕方や特性が理解され始めてきているようです。Sさんの今後が楽しみです。一人暮らしのほうは2年目に入り、どのような変化があったのか・・・また機会を作ってお話させていただきたいと思います。年度最後に、有意義な勉強会となりました。(岡部記)